学務課

学校給食費の公会計化に向けた検討状況

1 学校給食費の公会計化検討会

(1) 設置

令和2年9月

(2)委員構成

学校長(小中学校各1人)、学校事務職員(小中学校各1人)、 学校栄養士職員(小中学校各1人)、教育委員会事務局管理職職員(2人)

(3)第1回検討会

ア 開催日

令和2年10月30日(金)

イ議事

- ・ 公会計化の概要について
- ・ 学校現場における学校給食費の取扱い方法の現状把握

ウ 主な意見

- ・ 公会計化することにより、安定的に給食を提供できる点は良い。
- ・ 給食費以外の学校徴収金も含めた私費会計についても併せて整理で きると良い。
- ・ 給食費の公会計化だけでも、学校での徴収回数が減るので、多少の業 務負担軽減にはなる。
- ・ 各学校の事務について、事務分担も含めて標準化するため、各学校の 状況について調査し、整理する必要がある。

2 現在の検討状況と今後の予定

公会計化に当たっての課題を整理し、効果的・効率的な移行方法等を検討するため、給食費に関する手続きや業務分担等の状況について、各学校に調査を行うこととしており、現在、調査項目を検討会委員と調整中です。

今後、令和3年1月を目途に各学校へ調査を行い、その結果を踏まえ、令和 2年度中に第2回検討会を開催する予定です。

(港区学校教育推進計画(素案)93頁)